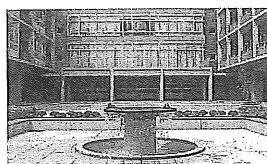
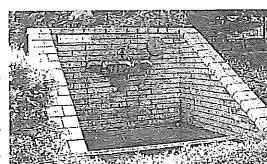


キャンパスにある「恵の泉」

恵泉女学園



①世田谷キャンパス
「恵の泉」



②多摩キャンパス
「恵の泉」

東京都世田谷区に中学校・高等学校の校舎 東京都多摩市に大学・大手前校舎があり、世田谷キャンパスの中庭に多摩静かな水音が、止むるなく流れ出ている。恵みの泉があるのです。

MICH KAWAI 1929

世田谷の「恵みの泉」は、台座の上に丸い水盤が載っている形(写真①)で、その水盤から水が溢れています。水盤の中を見ると、水の中心部から渦巻状に「NO RING, IT IS A GIFT FROM THE CREATOR」と見えます。

「恵は代価を払わず」という文字が読み取れます。「わたしの学校をも通りである。生命の源の創立者・河井道は自叙伝に記しています。

河井道は、信仰を確とにして自立心を養い、隣人を愛し、平和を願つて自ら捧げた女性を育てた

学校を開校するにあつたのが、1929年に「恵泉女学園」を選んだのでした。

そのうちに、河井は生徒の自治活動の組織「会の会」に所属して、その会誌の由来について次の二文を寄せていました。

「恵は代価を払わず」という熱望を持つて女



③校章

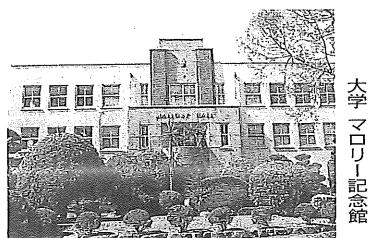


J.H. Low

これが西南女学院の基盤だ!



原松太夫妻



大学 マリーリー記念館

くJ・H・ロウと原松太の友情〉
西南女学院の創立者John Hansford Roweと第5代院長原松太は厚い信頼と友情によって結ばれていた。

John Hansford Roweは1876年に米国ヴァージニア州アカリスにて出生。ウェスト・ポイント学院、リッチモンド大学、南部バプテスト神学校を卒業の後、1908年に来日し1922年に西南女学院を創立した。創立から7年後の1929年に病氣にて召天。

西南女学院第5代院長原松太は1885年岡山県にて出生。同志社、米国オハイオ州にあるオベリン大学を卒業後、日本における6年間の牧師経験を経て1922年西南女学院に主事として着任。1934年に西南女学院第5代院長に就任し、1955年の退職まで33年間西南女学院を担わされた。

西南女学院の歴史を記した文章のいくつかを見ると、この2人が西南女学院にて上司と部下の関係で働いたのはわざかに7年間のことであるが、上司と部下の関係を越えて「かけがえの無い友人」同士の意識があったように思える。

その友人意識の出所は、互いにキリスト者であったことはもちろんと思

る。また、原松太は、自分がどのよう

に、ただで頂戴いたします

がたい御恩寵のことを

あります。…泉は人の造

りうるものではありません

。泉はここに夜更

の別々の開段なる地の

底より湧き出でます。が

く豊かな水が如く滔々

と流れ人を驚かせると

きものではなく、静かな

芝生と花壇を背にヨーロ

ーパーの村の水場のような

いいます。「恵みの泉」は

校歌にも「愛の泉と湧き

いでし、恵泉の、恵泉の

乙女姫等は、いすこにて

もいつにも清らに流

れる、豊かなぞぞき」と

多摩の「恵みの泉」は

歌われており、生徒、卒

業は8時30分あるが、

女が弱いて、水瓶で水を汲んでいる姿が描かれて

います。「恵みの泉」は

校歌にも「愛の泉と湧き

いでし、恵泉の、恵泉の

乙女姫等は、いすこにて

もいつにも清らに流

れる、豊かなぞぞき」と

いう歌詞です。

私が歌を

歌うが、もっと人間臭い部分、すなわち性格や世界観、教育への考え方、生き方などの部分においても、互いに深い理解と尊敬があつたと思える。

米国南部バプテスト派の神学については、神学の世界においてヨーロッパ神学とは一線を画する立場にある。米国は概して、北部と南部は様々な面で異なるが、神学においても北部はヨーロッパ的な立場、南部はそれに対抗する形で独自の神学が展開されている。創立者J・H・ロウは生粋の南部っ子である。

原

松太

は

岡山生まれであるが、そこは神道系の大宗教の本拠地であり、家庭の事情がある。彼を育てた叔母は熱心な神道の信者であった。原松太は後にキリスト者となり、同志社、さらにはオベリン大学に進んだが、同志社もオベリン大学もともに思想・身上的には北部系の学校である。

生粋の南部っ子と、北部系の教育を受けた生粋の日本男児が意気投合し、互いに厚い信頼と友情を持つに至った接点は何だったのか。ここに西南女学院の秘密がある。

岩坂憲和〈西南女学院院長〉

歴史を刻む学舎で、朝ごとに新たにされる遺愛学院

遺愛学院は1874年1月26日、米国メソジスト監督教会から函館に派遣されたM・C・ハリス夫妻から始まる。ハリス夫人は、函館に到着後より日々学校を始め、英語、聖書、裁縫、料理、作法などを教えた。最初の生徒は5人であった。

その後、「日々学校」は、その後M・C・ハリス氏は、校舎を作りたいと願い、婦人外國基督教(WF)の機関誌『Teach Woman's Friend』に寄稿した。その文章が当

年2月1日に文部省認可を得た。それが「日々学校」となる。1908年(明治41年)に現所在地・杉並町に遺愛女学校は移転した。

今なお敷地内の正面に立つ本館は、この時以来102年間使用され続

められた益金をあわせた1800ドルを函館の女学校のため献けた。ライト夫人は娘のための教育資金と教会ハザード得た益金をあわせて

1800ドルを函館の女学校のために献けた。ライト夫人は娘のための教育資金と教会ハザード得た益金をあわせて

001年に国の重要文化財に登録される。

ライド・メモリアルスクールが元町(現道場幼稚園の所在地)に設立された。

春の本館

の女学校「カロライン・ライド・メモリアルスクール」が元町(現道場幼稚園の所在地)に設立された。

ライド・メモリアルスクールは、講堂(ボーラー

設計)と謝恩館は国の登

録有形文化財に指定され

ている。現在、遺愛の歴史はそれ

だけ深い

時代には4つの文化財があ

り、今は現役で使用され

ている。

朝ごとに新しい。

旧約聖書に「主なる

神の慈しみは決して絶

えない。主の憐れぬは決

て深い」

(哀歌3章)

22~23節)という御言葉

ます10分間朗読會をした

上でSHR、そして講堂

禮拜を守る。徒歩で毎朝

の恵みは朝に新たに朝ごとに新

た。このことだ

ある。神はいつもしか

深く、あれのみに豊か

で、その眞実は深くそ

の恵みは「朝」と新たに

時目が始まるのが時15

分からなる。朝ごとに

が遺愛の教育は朝に特

徴がある。自主的に朝

から遺愛に来勉強す

る生徒が年々増加してい

る。朝7時30分頃には

十名の生徒が自習室や教

室で自習をしている。始

業は8時30分あるが、

講堂礼拝

された。また同じ敷地内にある旧教諭館(通称ホワイトハウス)は2

福島基輝

(遺愛女学園中学校・高等

学校校長)

冬の木ワイトハウス

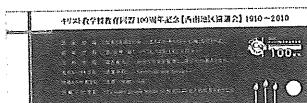
の女学校「カロライン・

ライド・メモリアルスクール

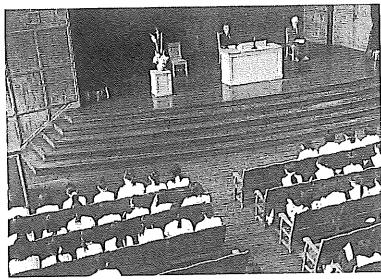
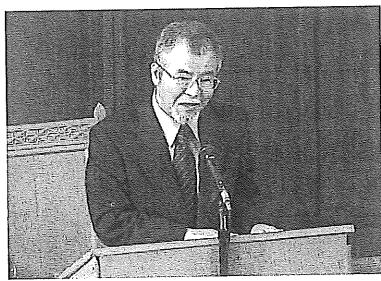
の登録有形文化財に登録される。

その登録有形文化財に登録される。

キリスト教学校教育同盟【西南地区協議会】100周年記念 しめり付付き



100周年記念の葉

梅光女学院中学校・高等学校における
交換礼拝(2010年6月16日)交換礼拝 梅光女学院中高で講話を
担当する木ノ脇悦郎福岡女学院院長初代院長
坂田祐

に命です。この意味す
ぐで、私どもの大きな
使命です。この意味す
ぐなれば、奉仕せよ
きく人を表現する教
育が、人を理解する上
で大切なことを理解する上
で、初代院長坂田祐

が、私どもの大きな
使命です。この意味す
ぐに、「その土台は
たやすくが校訓」「人
生には、奉仕せよ」に
よる「基督教」と「人
間主義」の思想をもつ
て、戦時中の苦難を乗り
越えて、敗戦後1945年
には、北大浦の地を獲得
して、現在幼稚園から大
学園までを有する総
合大学院として発展して
います。

その特色は「奉仕教
育」の意味で、特に「キリスト教
の精神を學んでいたの
を、それを背景に、学生
たちが、社会に貢献す
るための精神を發揮す
るためのクリーク博士
の肖像画の下に記さ
れており、「boys, be
cristians」とあります
が、昭和初期、横浜で開
設され、當時の

西南地区では、同盟100周年をむかえ、記念式典が行われた。それにしたがって記念式典を行いました。記念の葉と交換礼拝です。

記念の葉には同盟100周年記念が分かるよう二つのことを行いました。記念の葉と交換礼拝です。

記念の葉には、特に生徒、学生のレベルで、キリスト教教育徒たちは、同盟に属する二つのことを行いました。記念の葉と交換礼拝です。

記念の葉には、特に生徒、学生のレベルで、キリスト教教育徒たちは、同盟に属する二つのことを行いました。記念の葉と交換礼拝です。大学短期大学の第

キリスト教学校教育同盟100周年 西南地区記念事業

記念の葉と交換礼拝

西南地区では、特に生徒、学生のレベルで、キリスト教教育徒たちは、同盟に属する二つのことを行いました。記念の葉と交換礼拝です。

記念の葉には、特に生徒、学生のレベルで、キリスト教教育徒たちは、同盟に属する二つのことを行いました。記念の葉と交換礼拝です。

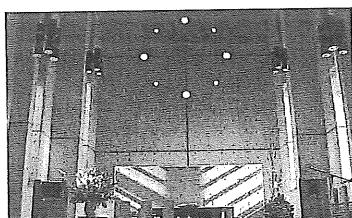
記念の葉には、特に生徒、学生のレベルで、キリスト教教育徒たちは、同盟に属する二つのことを行いました。記念の葉と交換礼拝です。

西南地区交換礼拝一覧表

グループ1 大学/短期大学				グループ2 小学校/中学校/高等学校			
学校名	日時	学校名/講師名(敬称略)	テーマ	学校名	日時	学校名/講師名(敬称略)	テーマ
1 梅光学院大学	2010年7月8日(木) 10:40-11:00	西南女学院 宗教主任 古川敬康	「主のあとについて行く」	1 梅光女子学院中学校 ・高等学校	2010年6月16日(火) 8:40-8:55	福岡女学院中学校 院長 木ノ脇 悅郎	「目標を目指して」
2 福岡女学院大学 福岡女学院看護 大学	2010年5月28日(金) 12:15-12:35	梅光学院大学 宗教主任 順子	「あなたは愛されたために生まれた」	2 福岡女学院中学校 ・高等学校	2010年5月7日(金) 8:40-9:20	沖縄三育中学校 校長 鈴木宏和	「ハンデを乗り越えて!」
3 折尾愛真短期 大学	2010年5月11日(火) 10:50-11:20	長崎ウエスレヤン 大学 宗教主任 山城 順	「貧しい人は幸いか」	3 折尾愛真中学校 ・高等学校	2010年10月6日(火) 8:50-9:30	活水小学校・ 高等学校 宗教主任 高橋良隆	「待ち望む自由」
4 西南学院大学	2010年5月13日(木) 10:35-11:00	九州ルーテル学院 大学 チャップレン 黄大衛	「神にあっての一体」	4 西南学院中学校 ・高等学校	2010年9月16日(火) 8:50-9:40	九州学院 院長 内村公春	「人の役に立つ生き方」
5 西南女学院大学 西南女学院大学 短期大学部	2010年6月17日(木) 10:50-11:50	活水女子大学 宗教部長 二瓶淨幸	「視線を上げて!」	5 西南女学院中学校 ・高等学校	2010年5月16日(火)	鹿児島三育高等学校 宗教主任 鉄口宗久	「かけがえのない1ビース」
6 長崎ウエスレヤ ン大学	2010年5月26日(木) 10:30-11:00	福岡女学院中学校 宗教主任 美穂部 信	「散らされて始まる」	6 錦西学院高等学 校	2010年5月26日(火) 8:40-9:30	西南学院中学校・ 高等学校 校長 伊原 幹治	「キリスト教学校教育同盟100周年記念交換礼拝」
7 活水女子大学	2010年5月31日(火) 10:30-11:10	沖縄キリスト教学院 大学 宗教主任 金永秀	「乳飲み子キリストの誕生」	7 活水小学校・高 等学校	2010年5月26日(火) 8:35-9:20	ルート学院中学校 ・高等学校 チャップレン 崔 大凡	「神の言葉・活ける水」
8 長崎外国语大学 長崎外国语短期 大学	2010年12月7日(火) 10:30-11:10 11:20-12:00 12月8日(水) 10:30-11:10	西南学院大学 学長 G.W.バークレー	「私たちの間に」	8 九州学院中学校 ・高等学校	2010年9月22日(火)	折尾愛真高等学校 廣川和行	「連帯」
9 九州ルーテ ル学院大学	2010年5月20日(火) 大学チャペル	折尾愛真短期大学 宗教主任 李慶慶	「もっとも重要なことに対する三つの質問」	9 ルート学院中学校 ・高等学校	2010年5月31日(火) 8:30-8:50	梅光女学院中学校 ・高等学校 小田部実生子	「心を注いで学校生 活をする」
10 沖縄キリスト教 学院大学 沖縄キリスト教 短期大学	2010年12月6日(木) 9:50-10:30	長崎外国语大学 宗教主任 小西哲郎	「あなたがために」	10 沖縄三育中学校 ・高等学校	2010年5月30日(火) 9:50-10:40	西南女学院 宗教主任 古川敬康	「主のうしろを歩む」

米国北部バプテスト派宣教師によ
つて創設された関東学院は、
一昨年125周年を迎えました。

わが校の ワンポイントアピール



大学礼堂(金沢八景キャンパス)サービスセンター(タワー)

「ambitions」には、実は
いうことは自己に値
します。自分が定めた
校訓に「の言葉を加え
たことの中、政府に
よる宗教教育規制の
中、許認可校の特権を
あえて棄て、「私立中
学関東学院」という名
称にたどりた理由を
見出せるからです。
それは、東京中学院
の言葉、「少年よ、大
志を抱け」と通じると
ころがあります。坂田
は東京学院在学時代、
に、「また一高時代の恩
師内村鑑三を通してそ
の精神を学んでいたの
です」。このクラス博
士の肖像画の下に記さ
れている、「boys, be
cristians」とあります
が、昭和初期、横浜で開
設され、當時の



関東学院は、この教
育プログラム「サ
ービスリーニングセンター(タ
ワー)」を中心に「社会貢献」と
「地域貢献活動」を取り組んでいる例として、
みあります。それが、全国でも先進的試
みとされています。

森牧人

関東学院学
院長

